

★令和4年度 第1回ワーキンググループ会議を開催しました！

令和4年6月22日（水）と6月29日（水）に大鶴地区、夜明地区それぞれで大肥の郷まちづくり会議「第1回ワーキンググループ会議」を開催しました。両日ともに地域の方に参加いただき、大鶴・夜明地区のまちづくりについて意見交換を行いました。

今回の会議では、①地域の資源を活かした地域振興 ②日田彦山線の美しい景観を活かした地域振興 ③安心して暮らせる地域づくりの3つのグループに分かれて意見を出し合いました。

今回の通信では、会議の様子や出された意見を紹介していきます。

大鶴地区：6月22日(水) 19時～ 参加者：約40名



《地域の資源を活かした地域振興》のグループでは「地域の資源や魅力を再発見・再確認」について話し合いました。

- ・大肥川の桜並木がとてもきれい
- ・竹本橋から東見寺をみる夕方
- ・地下水（飲み水）がとてもよい
- ・空気も水も美味しい山里のイメージを定着させる
- ・熱い思いがある人、それにこたえる人が必要
- ・川ぞいのウォーキングを楽しむ
- ・星が綺麗
- ・上宮のホタルがきれい
- ・酒造所（角の井、老松）がある
- ・田植、稲刈り体験ができる
- ・米、野菜がおいしい
- ・大蔵大臣 井上準之助生誕地

- ・日田盆地の中でも大鶴は小規模盆地になっている。1日の温度差が大きく、野菜も野草もおいしく育つ。
- ・日田どんの墓、雪舟の池、畔倉山、三日月山、千倉ダム
- ・空き家を何か利用できないのか、空き家の情報も資源
- ・北九州に近いので人の集客がうまくいきそう



《日田彦山線の美しい景観を活かした地域振興》のグループでは、「大鶴駅舎やその周辺環境の整備」について話し合いました。

- ・ウォーキングコース
- ・夜明～大鶴間の線路をさら地にした上で地域に無償貸し
- ・桜並木
- ・撤去前にレールマウンテンを行いたい
- ・夜明から宝珠山までグリースロー
- ・駅舎の民間活用
- ・大肥川橋梁活用
- ・沿線を四季の花で埋める
- ・彦山線 サヨナラトロッコ 今山～大鶴
- ・親子で遊べる広場、遊具の設置

- ・旧大鶴駅を利用した公園づくり
- ・農村環境をのぞむレストランに募集を
- ・待合室を憩いの場として又バスの時間待場に
- ・駅周辺に果物を作り果物狩りをする
- ・駅を横断して通り抜けるよう道路整備する
- ・ツツジ等の剪定、キンモクセイ、マキノ木の剪定又は除去
- ・瀬部からの周道下を市道にし駅沙羅へ
- ・駅周辺 50～100メートルの範囲でモニュメントを設置してほしい
- ・大鶴駅をキャンプ場にする
- ・駅を集いの場所とする
- ・通勤帯以外のバスを駅まで乗り入れる
- ・さら地を整備（舗装）してマルチ道路（サイクリング、散歩、車いす）
- ・大肥川で遊べるどころ
- ・木を残し花木を植え広場を作る
- ・中島～駅は緑道に（学校周辺）
- ・土・日曜日にマルシェをひらく
- ・大鶴駅に車を置いてホテルにする
- ・線路沿いの除草



《安心して暮らせる地域づくり》のグループでは、「安心して暮らせる地域にむけて、地域の課題を再確認」について話し合いました。

- ・いつも地区に花がある（防犯）
- ・道路の幅が狭いので危険
- ・国道石井石油から角の井迄子供の事故が心配
- ・市道・県道の安全を（カーブミラー等の設置等）
- ・食料の買い出しが遠い、用品の買物場所がない
- ・買い物難民のための買物代行とかできないか
- ・運転免許証の返納した後、交通の便利が悪い
- ・市内まで遠い（買い物、病院）
- ・トンネルを掘って欲しい
- ・鳥獣被害対策

- ・高齢者が多くなり若者がいない、人口減少
- ・河川の草刈り等を地域で行う
- ・空き地の利用
- ・空き家情報を共有して借りたい人、買いたい人へ伝える
- ・空き家の活用について地区内で解体を行う
- ・一人暮らしの方が多くなってくると思われるがスマホなど使って日常的なつながりができるといい
- ・地域の危険な場所はないかの確認
- ・代行バスの便が少なすぎる
- ・免許の返納をした後（デマンドタクシーなどあるが）自由に出かけられるのか不安
- ・1人暮らしの方のサポート
- ・綺麗な桜並木はひとりの力ではできない、みんなの力で桜がある
- ・空き家をみんなでリホームをし、モデル的な物件を作ってみる
- ・ひたはしり号がここまで来てほしい
- ・グリーンツーリズムを強化
- ・子供が高校生になると家族ごと引っ越してしまう
- ・大雨の時危ない（子供たち）
- ・災害時に地域の状況がわかるようにして欲しい
- ・デマンドタクシーとかもっと気軽に頼めないか？当日でもOKにならないか？
- ・コンビニがほしい

夜明地区：6月29日(水) 19時～ 参加者：約15名



《地域の資源を活かした地域振興》のグループでは「地域の資源や魅力を再発見・再確認」について話し合いました。

- ・子供達のあいさつ、大声でしてくれる、子供達の笑顔が可愛い
- ・夜明の人があったかい、やさしい
- ・害獣が多い、鹿、猪が多い、食べよう！
- ・夜明駅の写真スポット
- ・夜明の鐘
- ・集落のまとまりがよい
- ・休耕地にひまわりなどを植える
- ・夜明駅がある、夜明という地名を活かす
- ・夜明駅の桜がきれい

- ・ウォーキングに適した地域である
- ・大肥川沿いの景色が良い
- ・三日月山展望台の見晴らしが良い、八方岳の景色がよい
- ・もやし工場のPR
- ・営農で野菜作り、ももは工房で加工する
- ・地域で野菜の朝市をしよう
- ・夜明中町～夜明関町の裏道をハイキングにしたら
- ・夜明ダムとボートの風景
- ・夜明上町にある壁の梵字
- ・大肥川の水がきれい、全体に水がきれい（地下水）
- ・農産物の種類が多い、頂く野菜が美味しい
- ・営農が環境保全とて農道、農地の草刈りを行い、全体に整然としている
- ・山の景色、新緑、桜並木がきれい
- ・行徳家がある
- ・梨畑と花



《日田彦山線の美しい景観を活かした地域振興》のグループでは、「今山駅舎やその周辺環境の整備」について話し合いました。

- ・JRから借りるとしてもそのとき大家のように草刈りしてくれる？
- ・今ボランティア生懸命花、木、草刈りしている。
- ・夜明の地名映える、地名をうまく使う
- ・何か美味しいものとか
- ・3つの駅の連携
- ・道の駅うきは、バサロのノウハウほしい
- ・夜明の水、夜明の湯、夜明の鐘
- ・名勝、旧跡に何かからませて価値付けする

(今山駅周辺)

- ・郵便局、ATM移転、寄り付き良い
- ・一部線路残してレールマウンテン
- ・進撃の巨人
- ・人をよぶ記念撮影スポット
- ・里の駅今山、農産物、お弁当、ももは工房
- ・菜の花マラソン
- ・どうしたら人が集まるのか、子どもたちの夢も叶えるような
- ・杷木のひまわり
- ・公民館を活用すればよい
- ・グランピング、夜明BBQ村、ももはみそ作り体験（ももは工房体験エリア）
- ・梨を売れないか、農産物直売所
- ・オープンテラス
- ・サイクリング夜明周遊、骨休めの場が中間の今山に
- ・今山川 遊水施設、河川プール（大肥川）
- ・トロッコむずかしい、サイクリング・ウォーキング有効
- ・バサロのように花、田園風景
- ・月に1日フリーマーケット

(中学生の意見を何らかの形で反映)

- ・中学生の意見を〇万円で実現させてみる
- ・中学生の意見を反映させたい、実現させたい
- ・今年度も中学生と意見交換していきたい

(防災対策)

- ・ハザードマップ、レッドゾーン懸念したところも
- ・今山は災害用設備、非常用電源とか。
- ・防災設備は公民館近くが有効では。

(SNS)

- ・SNSで拡散
- ・SNSに動画を挙げる

(三日月山)

- ・三日月山の登山出発点とする
- ・三日月登山、しっかり管理ができれば
- ・夜明センターから三日月山スタート、今山からでも行ける



《安心して暮らせる地域づくり》のグループでは、「安心して暮らせる地域にむけて、地域の課題を再確認」について話し合いました。

- ・子供が希望持てる地域
- ・他地域の人が町を通ったときに明るい町だなど思えるような
- ・386号線の整備
- ・川崎地区の道路拡幅
- ・年をとっても住み続けたいまちに
- ・思いやりのある町に
- ・要望書に対しての明確な説明
- ・JR下部水路のかく大

- ・交通事故のない町に
- ・歩道の設置
- ・交通インフラ整備
- ・地域行事がなりたなくなってきた
- ・空き家が多い、活用をした方がいい
- ・都会から来た人はいいところだと言っており、空き家があり田畑があれば住むのではないか
- ・少子高齢化で動ける人数が少ない
- ・医療体制の不備
- ・車がないと生活が困難になる
- ・空き家を住めるようにしてほしい
- ・買い物ができる車が来てほしい
- ・若者力がない、若い人が少ない、子供が少ない
- ・公園がない
- ・宅地があればいい
- ・地域の役の負担が大きく若者が残らない

以上のように、両地区ともにたくさんの意見がでました。

なお、第2回のワーキンググループ会議の日程は、大鶴地区を7月22日（金）、夜明地区を7月27日（水）に予定しておりましたが、**新型コロナウイルス感染症が県内で急拡大していることから、日程を延期いたします。**

延期後の日程は改めてお知らせいたしますので、みなさまのご参加をお待ちしております。